

生き生きと働くことのできる 府中町役場のために



「人は石垣、人は城」という武田信玄の名言があります。信頼できる人の集まりは 強固な城に匹敵する。

府中町役場という城が、疲れ切った正規職員と希望を失った非正規職員の集まりではなく、正規も非正規も生き生きと働く人々の集まりであってほしいと切に願います。

疲弊する正規職員

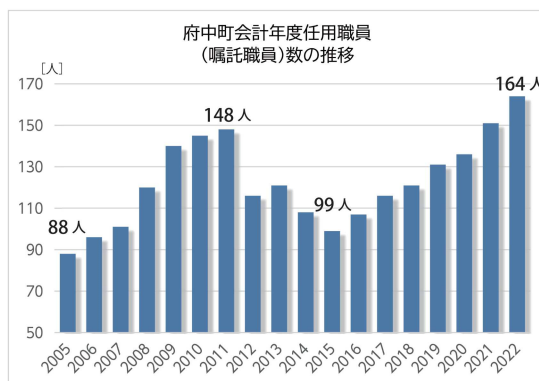
ここ20年、市町村の役割と仕事量が增大。増えた業務を実施するにふさわしい人員が確保されておらず、職員の多忙化とそれに起因する病休・退職者が増えていることを指摘し、次のように質問しました。

ふたみ議員 多忙化の原因は仕事量の増大にあり、解決のためには、仕事量の増大にみあった人員増、正規職員を大幅に増やすことが不可欠と考えます。町として正規職員を増やす考えはありますか。

総務企画部長 町では毎年度、人事部局が各部署から、翌年度の新規事業や業務の多寡、現職員の勤務状況などのヒアリングを行っています。その内容をもとに、新規採用者数や人員配置を決定しますが、職員増が必要な場合は、その中に盛り込みます。

理由や積算根拠なく大幅に職員を増加させる予定はありませんが、現時点においては、地道でもできる範囲のことを、丁寧に対処していくことが重要であると考えています。

会計年度任用職員が
職員全体の4割を占める



不安抱える 非正規職員

ふたみ議員 会計年度任用職員の皆さんにとって、大きな不安は雇用が切れることです。収入の道が断たれるのですから当然でしょう。

当町では、総合評価がA又はBの者については4回を限度として採用試験が省略されていますが、6年目を迎えるためには作文と面接による採用試験を受けなければなりません。

5年間も町の職員として働いてきたのに、なぜ試験をする必要があるのでしょうか。公募をし、「客観的な能力実証」によって選考するというのですから、今まで働いてきた実績よりも作文の上手い下手が選考基準となる。今まで働いてきた人より作文が優秀な人が受験すれば、これまで仕事で頑張っていて

も不合格となり、辞めなければならぬ。「更新への不安で春は抑うつ感が強い」「契約の更新時が来ると、仕事がつながるかどうかの不安でメンタル不調が激しくなる」。当然こういう声があるわけです。

低賃金で都合よく働かせておいて、期限がきたら、他に優秀な人がいたからと使い捨てる。こういうことではないのでしょうか。

総務省の見解
「前の任期における勤務実績を考慮して選考を行い、その結果、再度の任用をすることは可能」
「各自自治体におきまして、地域の実情等に応じて、つつ適切に対応していただくべきもの」
(2022年4月25日、参議院行政監視委員会・田畑裕明総務副大臣の答弁)

総務企画部長 現時点において、再度の任用に係る回数の上限を撤廃したり、5年目での勤務実績に基づく選考を行う予定はありません。

しかし、5年目を迎えた会計年度任用職員が、不安に思われている声が上がっていることを重く受け止めるとともに、現運用を開始して約20年経過していることを考慮しますと、どのような採用方法がより適切か、考えてみる時期に至っていると考えます。



一般質問もくじ

1. 正規職員の働き過ぎ
2. 会計年度任用職員
3. 解雇される不安
4. 会計年度任用職員の処遇
5. 平等な雇用機会の確保

質問と答弁の全文は

futamishingo.com



2021（令和 3）年度決算

意見を付して賛成

2022 年 9 月に開かれた第 3 回定例会において 2021 年度決算について決算審査が行われました。ふたみ伸吾議員は討論に立ち、意見を付したうえ、決算に賛成しました。

- ①会計年度任用職員の期末手当、②正規職員の増員、
- ③救急体制の強化、④母子保健電子カルテ、
- ⑤妊婦特別定額給付金と若者応援金、⑥子どもの医療費、
- ⑦公民館・歴史民俗資料館、⑧校舎へのエレベーター設置



シンポジウムで配布された資料

妊婦**特**別給付金 若者**援**金

「妊婦特別定額給付金」はコロナ禍のなかでも穏やかに過ごし、安心して出産を迎えられるよう、妊婦 1 人当たり 5 万円、708 人に支給(3540 万円)。

「若者応援金」は、2020 年度の「学びの継続支援給付金」を拡充させたものです。「学びの継続支援給付金」は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響で、学生生活の維持が難しくなっている学生（大学・大学院・短大・高専・専門学校）1 人につき 3 万円を支給しました。予算は 148 人を見込んで 446 万円でしたが、申請は 50 人・支出額 150 万円にとどまりました。

また、支給要件が国の「学生支援緊急給付金」と連動していたため、せっかくの独自施策が 2021 年度に継続できなかつたのです。

私は昨年度の討論で「この給付金事業を継続できるよう手立てを考えてほしい」と発言したのですが、2021 年度 12 月議会の補正予算で「若者応援金」という形で復活し、拡充されました。

学生だけでなく、雇用、収入、生活、精神面などで新型コロナの影響を受けている 19 歳、20 歳の若者に対して「未来へはばたく若者応援金」として 1 人 3 万円を支給するものです。支給件数は 970 件で、「学びの継続支援給付金」の 20 倍近く増えました。

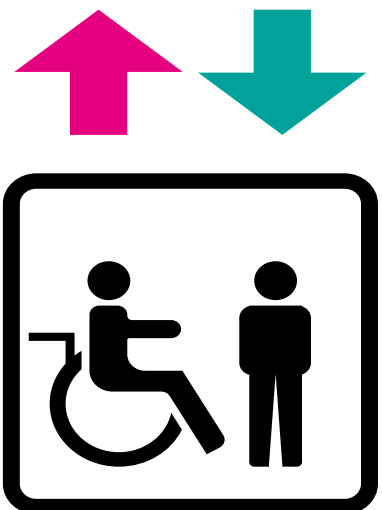
大変よかつたと思います。

府中東小学校 エレベーター**設**置

2021 年 4 月から障害のある児童が入学し、その「負担の少ない学校生活が過ごせるように」ということで設置されました。大変よいことだと思えますし、エレベーターを必要とする児童・生徒がいつ入学してきてもよいように、順次設置していく必要があります。

障害のない児童・生徒でも、足を骨折することがあります。3 階、4 階まで階段で登るのは大変です。東小に設置されたエレベーターのようにストレッチャー対応であれば、救急搬送のときも使えます。

予算もかかりますが、障害をもつ児童・生徒の入学を待つのではなく、エレベーター設置による学校のバリアフリー化を進めていただきたい。



府中公民館 歴史民**俗**資料館

府中公民館の建設費は 2024 年度までは利子だけを払い、2025 年度から元金の返済が始まります。10 億円は大きな額ですが 1 年約 6000 万円の 20 年払いですので返済に問題はないとのことでした。

歴史民俗資料館の入館者は 4 月から 8 月までの平均で、3 階（府中町の自然と歴史）が約 3000 人、2 階（暮らしと文化）が約 2000 人でした。好調な滑り出しです。

8 月 27 日に開催された下岡田官衙（しもおかだかんが）遺跡のシンポジウムは参加者も多く、官衙や駅家（うまや）がどういうものなのかがよく分かる、大変充実した内容でした。

生活なんでも相談

ふたみ伸吾町議 携帯 080-6750-5432
 メール shingo23futami@outlook.jp
 自宅 宮の町 2 丁目 2-26 ヴィコロ宮の町 102